

博士課程教育リーディングプログラム 平成24年度プログラム実施状況報告書

採択年度	平成24年度		
申請大学名	大阪大学	申請大学長名	平野 俊夫
申請類型	複合領域型(情報)	プログラム責任者名	井上 克郎
整理番号	K03	プログラムコーディネーター名	西尾 章治郎
プログラム名	ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム		

<プログラム進捗状況概要>

1. プログラムの目的・大学の改革構想

本学位プログラムの目的は、激変する情報社会で生起する問題に対応する情報技術の確立を目指し、関係する大阪大学の3研究科や外部機関と密接に連携し、人と人を繋ぐ情報の流れとそれによって変化する人と人の関係のダイナミクス、すなわち「情報ダイナミクス」を扱うヒューマンウェアの発展を主導し、情報科学、生命科学、認知・脳科学の諸分野を融合することによって将来の融合領域の開拓を牽引するリーダーを育成することである。ヒューマンウェアに関わる技術を習得するには、「情報ダイナミクス」を基礎として、情報を受け取り、理解し、新たな情報を産み出す人間の脳機能としての「認知ダイナミクス」、人や環境に柔軟に適応する機能を与える「生体ダイナミクス」を理解することが必要である。これら三つのダイナミクスを包括的に理解し、自ら課題を設定し、グループを組織して牽引し、解決できるリーダーを育成することにより、生活、文化、社会の発展や新産業・サービスを創造する高度情報システムの発展に貢献できる。

大阪大学では、2012年5月に定めた「大阪大学未来戦略(2012-2015)－22世紀に輝く－」の中で、科学政策や国際戦略の策定、分野横断的な研究領域の開拓、深い専門性と多様性を有するグローバル人材の輩出、基礎研究の推進、若手研究者の育成など、大学全体が取り組むべき戦略的課題に柔軟かつ機動的に対応するための組織として「大阪大学未来戦略機構」の設置を掲げた。本機構は、総長のリーダーシップのもと、中長期的視野にたち大学全体を俯瞰しつつ、部局横断的に教育・研究を推進するものである。これまで専門領域の教育・研究は各部局で独自に行われてきたが、本学位プログラムは現代社会に多く存在する多様な面から解決するべき課題に取り組むことが可能となっている。この構想は、文部科学省の「大学改革実行プラン」の主旨とも合致し、国立大学改革強化推進補助金の支援を得て、機構の活動を拡充しつつある。博士課程教育リーディングプログラムで取り組む横断型の人材育成は、本機構の中核として位置づけられており、大阪大学で推進する五つのプログラムがそれぞれ機構内の「部門」として連携して活動しており、本学位プログラムのコーディネーターが部門長を務めている。

2. プログラムの進捗状況

平成24年度は、次年度より開始する各種授業、演習のための準備活動を行うとともに、平成25年度から本学位プログラムに受け入れる学生の選抜を行い、当初の予定通りの活動を行った。それらの主な活動について以下に記す。

- (1) 本学位プログラムで行う新たな授業や演習科目の準備の実務を担当する各種委員会を立上げるとともに、必要な設備の調達を行った。特に、斎同熟議のベースキャンプとなるコミュニティラウンジを整備することにより、次年度以降の学生受入れ準備を進めた。
- (2) 本学位プログラムでの融合研究教育に必要となる演習器具をはじめとする物品を導入し、海外インターンシップや、提案型融合研究などの本学位プログラムで計画している諸事業を試行することにより、その効果や課題を把握した。
- (3) GPIスキル評価システムについては、情報科学に加えて、生体、認知を取り扱う学生にも対象範囲を拡充する事業を開始した。
- (4) 大学側プログラム担当者と企業プログラム担当者、連携機関研究者との間でプログラム推進の詳細化協議を密接に行い、産業界からのリーダーに対する要請の把握をはかった。
- (5) 広く優秀な学生を集めるための広報活動を積極的に行い、その一環として、ホームページの立上げ、プログラム案内や募集要項を作成した。
- (6) 本学位プログラムの発足に伴うシンポジウムを開催し、本事業の目的やアドミッションポリシーなどを広く知らせる活動を行った。
- (7) 外部アドバイザー委員会を構成し、国内外の有識者からプログラム遂行に対する助言を請う体制の確立を進めた。
- (8) プログラム事務局を設置し、本学位プログラムの進捗管理や平成25年度より受け入れる選抜学生のサポート体制を整えた。
- (9) 本学位プログラムで重視する融合研究指導を企画・推進したり、事業の強力な展開をはかるための特任教員を雇用した。
- (10) 以上の諸準備活動のもと、平成25年度から本学位プログラムに受け入れる学生募集、選抜試験を行い、合格者を確定した。